

# 膠原病関連肺病変の臨床的特徴と病態に関与する分子の同定に関する研究

2015年10月1日から2017年1月31日までに膠原病のために治療を受けた患者さん

## 研究協力をお願い

当科では「膠原病関連肺病変の臨床的特徴と病態に関与する分子の同定に関する研究」という研究を行います。この研究は、2015年10月1日より2020年3月31日までに、膠原病および膠原病に関連した肺病変のために治療を受けられた患者さんの臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。2015年10月1日から2017年1月31日の期間中に本研究の対象となった患者さんについては、直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の間い合わせ先へご連絡下さい。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：膠原病関連肺病変の臨床的特徴と病態に関与する分子の同定に関する研究  
研究期間：2017年2月24日（倫理委員会承認日）～2020年3月31日  
研究責任者：日本医科大学付属病院 リウマチ・膠原病内科 准教授 五野 貴久

### (2) 研究の意義、目的について

膠原病は、自分の免疫細胞が自分の皮膚、関節、筋肉、内臓組織を異物と認識し、炎症をおこす病気です。膠原病の患者さんでは、間質性肺炎や気道病変などの肺病変が併発することが時にありますが、膠原病に併発した肺病変の病状の経過や治療反応性は患者さん毎により大きく異なり、なぜこのような相違が生じるのかまだ十分に分かっておらず、治療法は個々の患者さんにより異なり、肺病変の生じるメカニズムについては十分にわかっておりません。本研究では、肺病変を併発した膠原病の患者さんの病状をより詳しく明らかにし、肺病変の併発する機序を解明することを目的とします。

### (3) 研究の方法について

2015年10月1日より2017年1月31日までに、膠原病およびそれに関連する肺病変を有する方を対象とします。患者さんの症状、自己抗体や胸部画像などの検査結果、治療経過の情報を収集し、肺病変の経過、治療の反応性、予後について検証します。また、診療で採取した血液、肺胞洗浄液、組織（皮膚、筋肉、肺）の残りの検体が当院で保存されている場合には、同意を得た上でこれらを使用させていただき、膠原病に併発する肺病変の機序について検証します。

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

### (6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 リウマチ・膠原病内科 准教授 五野 貴久  
〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5  
電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：7591  
メールアドレス：t-gono@nms.ac.jp